

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4471
24年8月9日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

79回目の広島原爆忌 平和行動報告

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員、希望者全員の正社員化を。

ゆげ、均等待遇、なげんご差別。

ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ！



おはようございます。
今日8月9日、長崎は79回目の長崎原爆忌を迎えます。広島・長崎に原爆が投下され一瞬のうちに合わせて30万人が虐殺された1945年から79年。第二次世界大戦後に生まれた世代が9割以上となり、年々戦争の記憶が風化していると感じます。
ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるパレスチナ・ガザでの殺戮など、各地での戦争・紛争が続く中、岸田政権は一昨年閣議決定した「防衛力整備計画」に基づき防衛費を大幅に増

加させ、戦争ができる国を目指そうとしています。郵政ユニオンは各地の平和行動に参加し、戦争を許さない声を上げ続けています。昨日8日は「第25回平和を考える長崎集会」を開催したほか、広島での平和行動や原水禁などの運動にも参加しました。
今年の平和行動を順次報告します。



8月5日～6日 広島平和行動

ピースサイクル 到着集会

酷暑の中、39回目となる大阪ピースサイクルの仲間が無事に広島・原爆ドーム前広場に到着し、ピースサイクルの到着集会が開催されました。

ピースサイクルは1986年に平和を訴えながら自転車で大阪から広島まで走ったのが始まりです。反戦、平和や脱原発の思いなどのピースメッセージを市民団体、自治体などから預かり、ピースメッセンジャーとしてオキナワ、ヒロシマ、ナガサキに届けています。



平和の集い

ピースサイクル到着集会終了後、18時から開催された「8・6ヒロシマ平和へのつどい2024」に参加。「反戦・反原子力・反ジェノサイド」イスラエルのガザ虐殺を止めるために何ができるかを考えました。

郵政労働者 平和交流集会

平和交流集会が開催されました。ピースサイクルのメンバーをはじめ、近畿・中国・九州など各地の参加者と交流、平和

について熱く語りあきました。



8月6日 広島原爆の日

朝7時過ぎの原爆ドーム前では、反戦、平和を訴える市民団体や、労働組合、また右翼などがマイクを握り、主張を行っていました。今年ドーム前広場への立ち入りが制限されたため、混乱も見られました。
午前7時45分「グラウンド、ゼロのつどい」がスタート。79年前に原子爆弾が投下された時刻の8時15分「追悼のダイ、イン」を集会参加者全員で行い、79年前の惨劇に思いを馳せ平和への誓いを新たにしました。

中国電力の原子力政策に抗議したミニ集会。広島での平和行動を終えました。



8月4日(長崎) 非核・平和行進

8月4日 長崎市民会館前広場から爆心地公園まで核兵器廃絶、恒久平和を訴えながら歩く非核・平和行進に支部も参加しました。
市民会館前広場で出発集会があり、9時10分に出発。小学生から80代の参加者約60名が猛暑の中爆心地公園までの4キロを歩きました。



到着後、原爆落下中心碑に向かつて黙祷し、地区労議長の前頭で団結カンパローを参加者全員で行い散会しました。

